



モデル事例を活用した授業事例③

1. 学年・教科 小学校 4年生・理科「季節と生物 秋」
2. 本時の目標 秋の身近な動植物の成長や活動について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録する。
3. 本時の流れ

	学習内容・学習活動	活用するモデル事例等
導入	<p>●前時までの復習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自で保存しておいたスライドで「季節と生物 夏」で観察した動植物の様子や気温を振り返る。 ・「季節と生物 夏」で観察した際の自分や友達の気づきや考えを見返すことで夏の様子を想起させる。 	<p>モデル事例「クラウドのファイル共有機能で、自他の学習の記録を閲覧し学びを深める」</p> 
展開	<p>●秋の動植物の観察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室外に出て、カメラ機能を使って、秋の動植物の観察の様子を記録する。 ・教室に戻り、観察を通して、前回の観察と比べて変わったところや気温をスライドにまとめる。 ・ファイル共有機能で共有したスライドを大型提示装置で提示しながら、学級でお互いの気づきを話し合い、考えを深める。 	<p>モデル事例「写真や動画を使用して、発表資料を分かりやすくまとめる」</p>  <p>※指導の工夫によっては、友達の気づきや考えを見られないように制限するのもよい。</p>
まとめ	<p>●本時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自の気づきや、話し合い後の考え方の変化などをロイロノートで提出する。 	<p>モデル事例「オンライン投稿機能で、自分の考えや振り返りなどを提出する」</p> <p>※学習の振り返りを電子提出させることで、児童が作成したスライドも関連させながら評価を行うことができる。</p>

※単元「季節と生物」の「春の始まり」「夏」「秋」「冬」の4単元を一貫してスライド等の機能を使って気づきや考えをまとめておくと、1年間の動物の活動や植物の育ち方が気温とどのように関係しているか、まとめる際に季節による違いを比較しやすいため、有効活用できる。